

異文化に触れ充実した研修

ホームステイでお世話になった家族と



1 葛巻町からの参加者（マルブルク市庁舎前広場にて） 2 3 高校の授業に参加し英語でプレゼンテーションを行う葛高生 4 ホストファミリーとのお別れ会で葛巻神楽の鶏舞を披露する葛高生

葛巻高原食品加工(株)とくずまき高原国際交流推進協議会（中崎和久会長）が主催した第18回欧州視察「ワインとミルクの旅」は、11月19日から11月27日までの9日間の日程で行われ、11人の参加者はヨーロッパの旅を満喫しました。

今回の訪問は、觸澤義美副町長を団長に、葛巻高校の佐藤和久教諭が同校1、2年生の生徒7人を引率。町民は2人参加しました。

佐藤教諭と生徒たちは、ドイツのマルブルク市で、5日間ホームステイをしながら現地の高校の授業に参加。生徒らは、英語で町や学校の取り組みについてプレゼンテーションしたり、葛巻神楽の鶏舞などを披露し交流を深めました。

その他の参加者は、マルブルク市やバード・デュルクハイム市、ベルリン市で、エネルギー自給自足の集落や老人介護施設などを視察しました。

研修を終えた葛高生に感想を聞きました

現地のサッカーチームと交流できた

今回の研修で特に印象に残っているのはホームステイです。宿泊先がシェアハウスだったので、他のみんなとは少し違う体験をすることができました。また3日間、現地のサッカーチームの練習に参加させていただきました。とても貴重な経験で、一生忘れられない思い出になりました。

八幡 一輝さん
(2年・星野)

現地の方々の優しさに感動

最初は異国の食文化、時差などで不安や緊張でいっぱいでした。しかし、ホストファミリーをはじめ現地の方々が優しく接してくださり、とても安心して過ごすことができました。いつの間にか、ドイツにいたことが快適になり、日本に帰りたくなくなりました。いつかまたドイツに行きたいです。

蛇岩 翔太さん
(2年・小屋瀬)

ホストファミリーに心から感謝

当初は不安でいっぱいでしたが、ホストファミリーに優しく温かく迎えていただき、楽しく充実した研修になりました。さまざまな場所に連れて行ってくれたり、積極的に話しかけてくれたホストファミリーには本当に感謝しています。この度は本当にありがとうございました。

遠藤 匠馬さん
(2年・星野)

自分の世界観が広がりました

ドイツの文化を実際に目で見て、体験して、自分の世界観がとても広がりました。ホストファミリーが優しく接してくれたので、安心して生活を送ることができ、とても充実した研修となりました。このような貴重な体験をさせていただいた方々に感謝し、今後の生活に生かしていきたいです。

笹川 成希さん
(1年・新町)

英会話を通して英語の面白さ実感

日が経つにつれ英語で会話することができるようになり、英語の面白さに気がきました。さまざまなことが貴重な経験で、より世界観が広がり、今後グローバルな人間になりたいと考えています。温かく迎えてくださったホストファミリー、研修に関わってくくださった皆さんに感謝しています。

三澤 遼さん
(2年・遠矢場)

英語の重要さを再認識した

言語や文化が違う中で、戸惑うこともたくさんありましたが、ホストファミリーが温かく迎え入れてくださり、とても楽しく過ごすことができました。ドイツ研修は、英語の重要さを再認識するとともに、忘れられない思い出がたくさんでき、とても良い経験となりました。

酒多 涼悟さん
(2年・田子)

お互いの文化を理解し合えた

見るもの、聞くもの全てが新鮮で、とても充実した9日間になりました。ホストファミリーに、日本について教えてあげたり、ドイツのことを聞いてみたりと、お互いの文化を知り、理解し合うことができました。今回のドイツ研修に関係した皆さまにとても感謝しています。

安東 航希さん
(2年・橋場)